

豊田自動織機、コンテナ搬送AGVでデザイン賞

Edited By LogisticsToday On 2013/12/06



豊田自動織機は6日、コンテナ搬送AGVシステム（無人搬送車）で「アジアデザイン賞2013」の大賞と技術特別賞をダブル受賞した、と発表した。

コンテナ搬送AGVシステムは、埠頭と保管ヤードの間でコンテナを搬送するAGVと、配車運行制御を行うソフトウェアから成るシステムで、2012年4月から名古屋港飛島コンテナターミナル（飛島コンテナ埠頭）で運用が開始された。

同システムは、港湾荷役を画期的に効率化し、未来を示唆するデザインとして日本デザイン振興会の12年度グッドデザイン金賞を受賞（経済産業大臣賞）、さらにドイツのデザイン賞「ジャーマン・デザイン・アワード2014」のノミネートに続く、三度目の受賞となった。

アジアデザイン賞は、アジアで最も影響力のある優れたデザインを選出、表彰する国際的なデザイン表彰制度で、香港デザインセンター主催。アジア市場で提供される製品やサービスを対象に18の分野で審査され、大賞・金賞・銀賞・銅賞・メリット賞と3つの特別賞（文化・持続性・技術）で構成されている。

13年は世界19か国・地域から970点のエントリーがあり、大賞は10点が選出された。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/82164>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.